

シルバー いせはら

会報 第19号

平成19年10月27日

発行

(社)伊勢原市シルバー人材センター

〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31ティプラザ1F

TEL 0463-92-8801

FAX 0463-92-0008



さらなる発展を 目指して

理事長 長谷川美夫



お陰様で、シルバー人材センターは10周年を迎えることが出来ました。これも皆様のご支援と会員のきめ細やかな、真面目な働きぶりが地域社会で評価されたものと感謝をしております。

顧みますと、シルバー人材センターの前身は、昭和55年4月に設置された、伊勢原市社会福祉協議会の「高齢者無料職業紹介所」であります。ここでは仕事の斡旋や職業相談などが行われてきました。

しかし「もっと積極的に仕事をしたい」など、高齢者からより多様な仕事を求められるようになり、市では平成8年8月に学識経験者や市老人クラブ連合会などで構成する「シルバー人材センター設立準備会」を発足させ、調査や研究を重ね、平成9年9月11日に

(2ページに続く)



シルバー人材センター 10周年記念に寄せて

伊勢原市長 長塚幾子

シルバー人材センター10周年誠に
おめでとうございます。

このシルバーフェアは、会員の皆
さまの発案で計画され、会員の皆さ
まが積極的に準備に関わり、盛り上
げられてきたと伺っております。元
気でそしてパワフルに10周年を迎え
られましたのも、会員の皆さまのご
精進と関係者の皆さまのご努力の賜
物と深く敬意を表します。

伊勢原市では、ただいま「元氣な
伊勢原・ふるさとづくり」を市政運
営の目標に掲げ、子どもから高齢者
まで市民一人ひとりが夢と誇りを
もって生き生きと暮らせるまちづく
りに取り組んでいます。

本格的な少子高齢社会が到来し、
人口約10万人の当市では、高齢化率
が約17%となりました。国において
は、既に20%を超えている状況です。
自治体においては、こうした少子高
齢社会への対応が大きな課題となっ

ています。

また、団塊世代の大量退職がはじ
まっており、これらの方々が地域に
戻られたとき、これまでの経験や知
識を、地域づくりに活かしていただ
きたいと考えております。そういつ
た意味において、シルバー人材セン
ターは、これらの方々の大いなる受
け皿となるものと存じます。多くの
方々にシルバー人材センターにご入
会頂き、長年培った知識、技術を活
用して地域社会に貢献して頂くと同
時に、シルバー人材センターの仕事
を通して、あるいは同好会などの活
動の中で、多くの人とのふれあい、
生き甲斐を感じて頂ければと思いま
す。

シルバー人材センターのますます
のご発展、並びに会員の皆さまがこ
れからも健康にご留意を頂きご活躍
されますことをお祈り申し上げ、お
祝いのごあいさつとします。

(1ページより続き)

設立総会を開き、同9年10月1日
から開設したものであります。

当初の会員数は272名で、駐
輪場の管理、放置自転車の移動・
保管など市からの受託業務を中心
に活動が始まりました。当時の佐
伯理事長をはじめとする皆様のご
努力の歴史が今日の発展を築きま
した。

ちなみに、10月1日現在の会員
数は640名、平成18年度の契約
金額は2億1900万円、設立当
時と比べ会員数で2・3倍、契約
金額で3・7倍となっております。

特に、市民の皆様、会社企業か
らの仕事を多く頂き、公共機関へ
の依存度が82%から41%へと下
がっております。

シルバー人材センターは単に働
くだけでなく、質の高い丁寧な仕
事でお客様に喜んで頂き、喜んで
頂いたことが自分の嬉しさになり
達成感になる、人との触れ合いで
快い豊かな気持ちになれる、そん

なシルバー人材センターにしたい
と願い、努力をしております。

これからも、仕事は出来るだけ
チームで行い、協調して楽しく効
率的に仕事を完成させる醍醐味を
感じて頂きたい。進んで仕事を求
め、積極的に前向きに仕事に取り
組んで頂きたい。

親睦旅行やハイキングなど同好
会の活動を活発にして、会員間の
交流を深めたいなどと考えており
ます。いつも朗らかで和気あいあ
いとした、心の抛り所となるよう
なシルバー人材センターとなるよ
うに、人間関係の原点となる接遇
の勉強をして頂きたいと思ひ平成
19年度より、全会員に2日間の接
遇の講習会を受けるよう計画し、
参加を呼びかけております。

シルバー人材センターの理念で
ある、自主・自立、共働・共助の
もとに、これからも積極的に運営
を進めて参りますので、ご支援を
よろしくお願い致します。



ますますのご発展と ご活躍を願って

伊勢原市議会議長

石川節治

伊勢原市シルバー人材センターが、設立10周年を迎えられましたことに心からお慶びとお祝いを申し上げます。

シルバー人材センターは、世界に類を見ないスピードで進む日本社会の高齢化に対応するため、高齢者の「生きがい」の確保と「健康」の増進を図り、地域社会の発展に寄与する目的で生まれました。

設立以来、会員登録された60歳以上の方々の働く意欲と豊かな経験を充分活用し、地域に貢献頂ける仕事の場を提供するため、高齢者に相応しい仕事を引き受ける公正な仲介者としての役割を果たして来られました。この間、シルバー人材センターの会員の皆様が、真摯な姿勢で地道な努力を重ねて来られたことにより、シルバー人材センターの事業は順調に拡大していると同様に、伊勢原市議会を代表して深く敬意を表します。

また、子ども見守りボランティアをはじめ街路や河川の美化などのボランティア活動にも熱心に取り組みされておられ、大変心強く感謝申し上げます。

現在600余名の会員の皆さんが社会の担い手として本市の発展に大きく貢献されています。益々元気に地域貢献して頂き、次の20年、30年に向けて、シルバー人材センターが発展していくことを期待しております。

団塊の世代や高齢者に対する就業の機会の拡大は、全国的な社会問題であり、シルバー人材センターの果たす役割は、大きくなってまいります。本市でも、多方面でこうした方々の経験や技術は必要不可欠な時代になってまいります。長年にわたって培ってこられた多くのパワーを持っておられる高齢者は、地域社会にとって正に「金の卵」であると考えております。

市議会といたしましても、高齢者の方々が地域社会において有意義にご活躍頂けるよう、より一層の努力を傾注して参る所存であります。

10周年を契機に、「自主・自立、共助・共助」の理念のもと、シルバー人材センターの益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げ、設立10周年にあたってのお祝いのご挨拶とさせていただきます。

若い人の見本に

大山 蓮生 様

伊勢原市シルバー人材センターさんが、この10月に10周年を迎えられたとのことをお聞きしまして、お喜び申し上げますと共に心からお祝い申し上げます。

私も昔は旅館と懐石料理店を営んでおりまして、春と秋に群馬の植木屋さんに来ていただいてありますが、どなたか手元をやる人がいませんか？とシルバー人材センターにお願したところ、直ぐに1名派遣して頂きました。その方は手元をしながら庭木や草花の手入れ、草むしりを非常に熱心に行っていました。お客様にも大変喜ばれております。かれこれ6〜7年になりますが、今では自

分の庭同様に管理して頂き、月一回以上定期的に来て、何時もきれいにしておいて、本当に感謝しております。又その人の紹介で厨房の補助をシルバーさんを通して世話をして頂きました。とても人柄のよい方が来てくれて、いつも若い人の見本になってお手伝いをして頂いております。

最近では当方の各種イベントや食事会に従業員と一緒に参加して頂き、非常によい雰囲気を出して、かえってこちらが学ぶところが沢山あります。

このような立派な方々が多分大勢いらっしゃると思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。これからも更に発展されることをお祈り申し上げます。

お客さまの声

一日を清々しい気持ちで

大原町 細野澄雄 様

伊勢原市シルバー人材センターが発足10周年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

この10年という長い年月、関係機関の方々、事務局ならびに会員の皆さんには大変なご苦労、ご努力があったことと拝察し、貴センターを利用してさせて頂いている者として心より厚く御礼を申し上げます。

顧みますと平成14年5月より5年有余に亘り、週二日マンションの清掃作業を暑い日、寒い日また強風のた

め砂埃にまみえる日などに行って頂いておりますが、いつも笑顔であり、真面目な仕事ぶりは居住者の方々も感心しておられ、常に居住者が暮らしやすいようにと、心のごもった丁寧な清掃をしてくださいますこと、心より感謝いたしております。

また清掃活動の際に大きな声で居住者にいちいち挨拶されるので、大変清々しい気持ちで一日を過ごすことが出来ると思っております。今後とも厳しく暑の折れる時があると思いが、よろしくお願い致します。

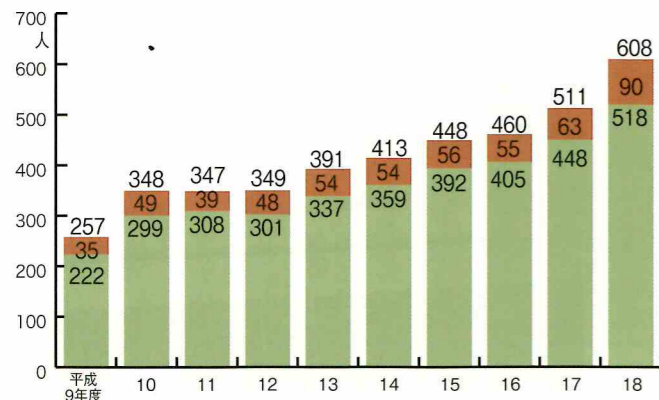
お世話になっておられる者として、貴センターおよび会員の皆さんの益々のご発展、ご健康をお祈り申し上げます。

伊勢原市シルバー人材センター 10年のあゆみ

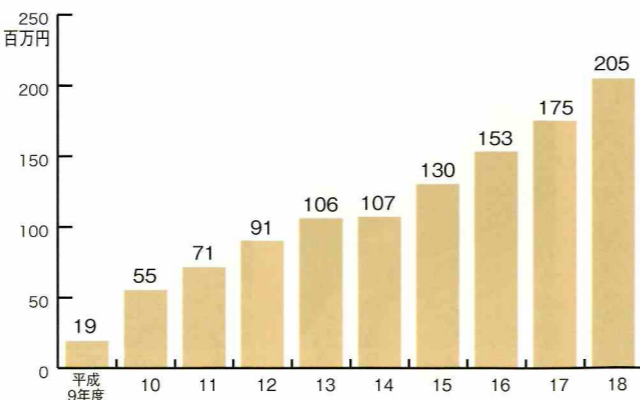
昭和55年	4月	伊勢原市社会福祉協議会に伊勢原市高齢者無料職業紹介所を設置
平成 9年	9月	シルバー人材センター設立総会(9/11)会員272名 初代理事長に佐伯省三氏が就任
	10月	シルバー人材センター発足(設立許可)
平成10年	2月	毛筆筆耕講習会(参加者15名 老人福祉センター阿夫利荘) ふすま張り講習会(参加者16名 老人福祉センター阿夫利荘) 健康講習会「生活習慣病について」(参加者36名 シティプラザ)
	3月	シルバー事業啓発講演会「舞踊と健康」(参加者215名 市文化会館小ホール)
	11月	植木(雑木、松)剪定講習会(参加者45名 老人福祉センター阿夫利荘)
	12月	ふすま張り講習会(参加者24名 老人福祉センター阿夫利荘) 障子張替講習会(参加者25名 老人福祉センター阿夫利荘)
平成11年	3月	健康講習会「医療と薬の学習実践活動」(参加者120名 シティプラザ)
	4月	リサイクル事業(資源性廃棄物の活用)調査研究実施
	7月	ふすま張り講習会(26名参加 老人福祉センター阿夫利荘)
	9月	障子張替講習会(8名参加 老人福祉センター阿夫利荘)
平成12年	3月	植木剪定講習会(23名参加 老人福祉センター阿夫利荘)
	4月	就業機会開拓専門員2名の配置
	9月	ふすま張り講習会(参加者11名 老人福祉センター阿夫利荘)
	10月~2月	ホームヘルパー2級養成講習会(参加者37名 22日間)
	10月	リサイクル事業(資源再生家具等)の展示販売開始
平成13年	9月	パソコン初級、中級講習会(参加者40名 10日間)
	10月~11月	ホームヘルパー2級養成講習会(参加者48名 26日間)
平成14年	3月	平成13年度配分金1億円を突破
	8月~9月	ホームヘルパー2級養成講習会(参加者37名 22日間)
	9月	パソコン講習会実務、応用編参加者20名 6日間)
	12月	交通安全講習会(参加者79名 1日間)
平成15年	1月	会報「シルバーいせはら」創刊号発行
	7月~8月	ホームヘルパー2級養成講習会(秦野市、伊勢原市民対象：参加者50名 22日間)
	9月	パソコン講習会実務、応用編(秦野市、伊勢原市民対象：参加者20名 6日間)
	10月	健康管理講習会開催(参加者62名 1日間)
	11月	刈払い機取扱い講習会(参加者20名 1日間)
	12月	ふすま張り講習会(参加者10名 1日間)
平成16年	2月	初心者植木剪定講習会(参加者20名 1日間)
	3月~	入会説明会(月1回)開始
	6月	刈払い機取扱い講習会(参加者20名 2日間)
	7月~8月	ホームヘルパー2級養成講習会(秦野市、伊勢原市民対象：参加者50名 22日間)
	8月~9月	パソコン講習会実務、応用編(秦野市、伊勢原市民対象：参加者20名 6日間)
	8月	ふすま張り講習会(参加者10名 2日間)

平成16年	9月	初心者植木剪定講習会(参加者20名 2日間)
	10月	上級者植木剪定講習会(参加者15名 1日間) 道灌まつり清掃美化作業ボランティア活動開始
	11月	ビルクリーニング講習会(参加者10名 2日間) 健康管理講習会(参加者53名 1日間)
平成17年	2月	家事援助サービス講習会(参加者20名 1日間)
	4月	正会員から理事、監事に8名就任
	4月	理事による専門部会活動(安全対策部会、企画調整部会、就業開拓部会、広報部会)スタート
	5月	業務用車両を動く宣伝塔としてマーキングを実施
	6月	第2代理事長に長谷川美夫氏就任
		刈払い機取扱い講習会(参加者20名 2日間)
	8月	刃物研ぎ講習会(参加者10名 3日間)
	9月	植木造園班による公共機関の植木剪定ボランティア活動開始
	10月	初心者植木剪定講習会(参加者15名 2日間) 安全に関する講習会「運転適正検査」を実施(参加者27名 1日間) 初の会員親睦活動「日向路ハイキングと懇親会」実施(参加者33名) 情報公開規程及び情報公開に関する事務取扱規程を設置
	11月	ふすま張り講習会(参加者20名 1日間)
平成18年	1月	安全に関する講習会「交通安全講習会」を実施(参加者37名 1日間)
	3月	家事援助サービス講習会(20名 1日間) シルバー会員による9つの同好会活動がスタート
	4月	子ども見守りボランティア活動スタート 個人情報保護規程及び個人情報保護事務取扱規程を設置
	6月	刈払い機取扱い講習会(参加者8名 2日間)
	7月	掛け軸づくり講習会(参加者5名 7日間) 会員親睦活動「沼津、富士の宮の旅」実施(参加者47名)
	9月	設立10周年記念事業実行委員会立上げ(第1回実行委員会9/6開催)
	10月	ビルクリーニング講習会(参加者10名 2日間) 安全健康講習会「運転適正検査」(参加者22名 1日間) 安全健康講習会「健康管理講習会」(参加者34名 1日間)
	11月	会員親睦活動「草津、志賀高原の旅宿泊旅行」実施(参加者26名)
	12月	ふすま張り講習会(参加者14名 3日間)
平成19年	1月	初心者植木剪定講習会(参加者15名 3日間)
	2月	刃物研ぎ講習会(参加者14名 3日間)
	3月	平成18年度配分金2億円を突破
	5月	会員親睦活動「長瀬ライン下り」実施(参加者40名)
	7月	刈払い機取扱い講習会(参加者10名 2日間)
	9月~	入会説明会に接遇講習会を併せて実施
	10月	設立10周年記念事業実施(10/16講演会、10/27. 28記念事業) *通常総会は毎年3月と5月に実施 *理事会は年間4~7回実施

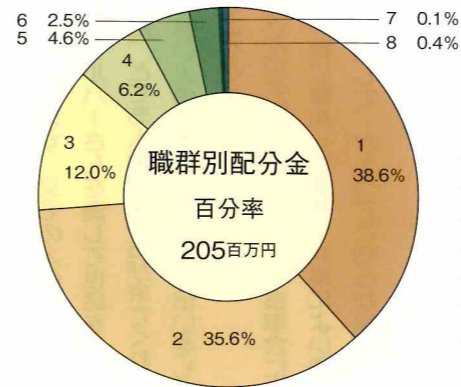
●会員数(緑:男性 赤:女性)



●配分金



●職群別配分金 (平成18年度)



●会員住所ブロック別分布 (平成18年度末)

